

Swan

INTERNATIONAL PATENT & TRADEMARK OFFICE

10/593677

IAP9/Rec'd PCT/PTO 21 SEP 2006

KAZUTOSHI IGARASHI
MORIO SADA
SHOKO MIURA

K.S BLDG., NO. 5, KOJIMACHI 4-CHOME
CHIYODA-KU, TOKYO
102-0083 JAPAN

TELEPHONE: 81-3-3263-3861
FACSIMILE: 81-3-3234-6420
E-MAIL: aeh02012@nifty.com

The International Bureau of WIPO
34 chemin des Colombettes
1211 Geneva 20
Switzerland

August 26, 2005

EMS

Amendment of the claims under Article 19(1) (Rule 46)

International Application No.: PCT/JP2005/005333

International Filing Date: 24.03.2005

Applicants:

- 1) Name Nap Enterprise Co., Ltd.
Address 1-10-7 Tanotsu, Higashi-ku, Fukuoka-shi, Fukuoka 813-0034, Japan
- 2) Name SETO, Shinji
Address 922-1, Oaza Shimofu, Shingu-machi, Kasuya-gun, Fukuoka 811-0112, Japan

Agent:

Name Kazutoshi IGARASHI
Address Swan International Patent & Trademark Office,
K.S Bldg., 5, Kojimachi 4-chome, Chiyoda-ku, Tokyo, 102-0083, Japan
Telephone No. 81-3-3263-3861
Agent's File reference: 0501060-OPC


Dear Sirs,

The Applicants, who received the International Search Report relating to the above identified International Application transmitted on July 5, 2005, hereby files amendment under Article 19(1) as in the attached sheet.

The Applicants hereby simply amend the claim 1 (sheet No.6) to delete a word “直接” and add words “開口を経て集音される音以外は”. This amendment does not cause any impact on the description and drawings. Claims 2 to 7 are retained unchanged.

Very truly yours,

Swan International Patent & Trademark Office


Kazutoshi Igarashi
(Patent Attorney and Senior Partner)

KI/th

Attachment:

(1) Amendment under Article 19(1) 1 sheet

請求の範囲

- [1] (補正後) 耳の穴に適合する大きさに形成された開口付き挿入部を有する中空状の本体を具え、該本体内に挿入部の開口を経て空気振動として伝わってくる音声信号を取り込む1個のマイクロホンと、1つの放音孔以外は密閉状に形成されて外部送受信機から受信する音声信号を拡声する1個のスピーカとを有し、前記挿入部を耳の穴に挿入することにより着脱可能に耳に装着されて、外部送受信機と双方向通信を可能とするシステムであって、
- 前記スピーカは、放音孔が挿入部の開口を向いて設けられているとともに、該放音孔から開口に向けて同じ長さで同じ内径の放音道が2個以上の偶数倍で設けられており、
- 前記マイクロホンは、挿入部の開口に対して前記スピーカの放音孔より離れた位置に設けられているとともに、開口から集音する集音道がスピーカの放音道から開口を経て集音される音以外は集音不可能な材質で形成されて設けられていることを特徴とする発振・エコーキャンセラーシステム。
- [2] 前記スピーカの放音道及びマイクロホンの集音道は、それぞれ挿入部の開口の内径内に収まって、直線状に設けられていることを特徴とする請求の範囲第1項に記載の発振・エコーキャンセラーシステム。
- [3] 前記マイクロホンの集音道は、その周囲に設けたゴムなど弾性体によって形成されていることを特徴とする請求の範囲第1項に記載の発振・エコーキャンセラーシステム。
- [4] 前記スピーカの放音道は、その周囲に設けた合成樹脂によって形成されていることを特徴とする請求の範囲第1項に記載の発振・エコーキャンセラーシステム。
- [5] 前記スピーカ及びマイクロホンから延びる電気配線は、外部送受信機のイヤホンジャック穴に挿入するイヤホンジャックに接続されていることを特徴とする請求の範囲第1項に記載の発振・エコーキャンセラーシステム。
- [6] 前記スピーカの出力が70%以下に、マイクロホンの出力が10分の1以下になるように出力を低減させる手段を有することを特徴とする請求の範囲第1項に記載の発振・エコーキャンセラーシステム。